

声 明

横浜市教育委員会、藤沢市教育委員会及び神奈川県教育委員会による育鵬社版教科書の採択に抗議し、採択の撤回を要求する

横浜市教育委員会、藤沢市教育委員会及び神奈川県教育委員会（平塚中等教育学校分）は、2012年4月から中学校で使用する教科書として、育鵬社の公民・歴史教科書を採択した（神奈川県教育委員会は歴史のみ）。

われわれ神奈川県内法律家4団体は、本年6月1日付「育鵬社・自由社の公民教科書に関する意見書」において、育鵬社・自由社の公民教科書における日本国憲法の説明には誤りや特異な見解のみの強調が散見され、また、両社の歴史教科書にも同様の問題点があることを指摘し、これらの教科書は子どもの学習権保障の見地から不適切であるから採択しないよう求めていた。

これらの教科書に対しては、多くの研究者や市民団体からも、多数の批判が表明され、横浜市教委に対してはその不採択を求める約11万筆の署名が提出されていた。

しかるに、上記3教育委員会はいずれも、これらの批判に対する十分な検討、説明のないまま育鵬社版教科書を採択したものであり、一部の教育委員がその政治信条を教育に持ち込んだものとの批判を免れない。

われわれ神奈川県内法律家4団体は、上記3教育委員会による育鵬社版教科書の採択に強く抗議するとともに、この採択を撤回し、改めて十分な調査研究に基づく採択をやり直すことを要求する。

2011年（平成23年）8月11日

| | | | |
|-----------------------|-----|-----|------|
| 青年法律家協会弁護士学者合同部会神奈川支部 | 議 長 | 弁護士 | 井上 泰 |
| 自由法曹団 神奈川支部 | 支部長 | 弁護士 | 森 卓爾 |
| 社会文化法律センター 神奈川支部 | 理事長 | 弁護士 | 湯沢 誠 |
| 神奈川労働弁護団 | 会 長 | 弁護士 | 鵜飼良昭 |